



大麻中だより

令和 6年度 2号

5月22日(水)発行

文責 大麻中学校長

☆令和6年度の行事がスタート☆

新緑が映える爽やかな季節となりました。1年生は徐々に中学校生活に慣れ、楽しそうに授業や部活動等に励んでいます。また2・3年は、先輩としての自覚が生まれ、意欲的な学校生活が送れています。

さて、校内では新年度の学校行事もはじまり、4月中旬には全校生徒によるホワイトボードミーティング教室や1年生の交通安全教室が行われ、5月中旬には運動会が行われました。学校行事を通じ、学級・学年が団結し、主体性や協働性が発揮される機会となりました。生徒も教職員も小さな成功体験を積み重ね、これからの自信につなげていきたいと思えます。

ホワイトボードミーティング教室(生徒) 4.12(金)全校生徒

鳴門教育大学から濱田先生に來校していただき、ホワイトボードミーティングを実施!



「話を聞く」?

研修を受けて考えてみると、私たちの日常会話は、相手の話を聞いているようで、実は自分の考えを伝えたり、自分に必要な情報を相手から引き出したりしていることが多いことに気づかされました。

また、相手の気持ちや考えを素直に受け止めることが互いに心地よいことも分かりました。さらに、互いの意見を視覚化することで、重要な部分を共有し、考えを構築する楽しさや喜びを体験することができました。

今月の言葉 未来創造に向けて①

明るい未来を引き寄せる方法の一つに、「イメージングの力(潜在意識)」の活用があります。「イメージングの力」とは、なりたい自分の姿や望ましい成果をできるだけ具体的に明瞭に描き続けることでもあります。別の言葉に換えると「思い」の力を信じ、目標や志に向けて努力を重ねることでもあります。よりよいイメージを描く力やイメージを持続させる力を身につけることが明るい未来への出発点でもあります。

「イメージング力」というと、代表的な方にジョセフ・マーフィー(アメリカの牧師・思想家)氏がいます。彼は、「人間は考えた通りの人間になる」「繰り返し願い、潜在意識に落とし込むことができれば、思いは実現する」というポジティブシンキングの著書を出版し、1900年代のアメリカの成功を牽引しました。現在においても、ビジネスマンやプロスポーツ選手をはじめ、様々なジャンルの方々に大きな影響と成果を与え続けています。

誰でもできる具体例として、1年、3年、10年後の目標を紙に書いて壁等にはり、繰り返し言葉にすることで自己暗示します。毎日の目標に対する意識や行動を明確にしながら、ワクワクした気持ちで努力を重ねていきます。

イメージングするときには、①物事を建設的に考える、②楽しくワクワクすることを想像する、③自分ならできると自信を持って祈る、④具体的な行動を習慣化するなどを意識することがよりよい現実を引き寄せることにつながります。具体的に明確な目標を描き続け、「ありがとう」がこだまする未来をつくりましょう。

◇6月 行事予定◇

6月 3日(月) 北部ブロック総体激励会
 6月 6日(木) 内科検診
 6月 7日(金) 耳鼻科検診
 6月 8日(土) 北部ブロックA総体開始～16日
 6月17日(月) 代休

6月20日(木) 校内人権に関する意見発表会
 6月22日(土) 登校日 午前中授業で給食なし
 6月24日(月) 生徒会専門委員会
 6月27日(木) 学級会

交通安全教室 4.16(火) 1年生



市役所から2名の講師さんがお越しくださいました。自転車は、便利で使い勝手のいい乗り物ですが、時には加害者にも被害者にもなる可能性があります。軽車両であるという自覚をもって、交通ルールやマナーを守って、自転車とうまく付き合っていきたいですね。自分の命は自分で守れるよう、危険を予測し、危険を回避する行動を取ることや、心に余裕を持ち、人に優しい乗り方を心がけたいものですね。

県中学校軟式野球春季選手権大会(決勝)の様子 5月4日(土)



「誰でもできることを誰よりも全力でやり切る」をモットーに、声かけや全力疾走、カバリングなど、部員10人が凡事を徹底し、初の栄冠に輝きました。

決勝 大麻 3 — 1 小松島

🏆 おめでとう、そして爽やかな優勝をありがとう!

運動会の様子 5月16日(木)

スローガン「やろうもう一回」が無い青春をを旨に、学級や学年、学校が一致団結することができました。生徒たちの目の輝きや躍動する姿、教職員や保護者の一体となった応援など、思い出に残る素敵なお一日になりました。



応援パフォーマンス



3年 団体種目



個人種目



2年 団体種目



個人種目



1年 団体種目



綱引き



選抜リレー